



グローバル情報技術で笑顔を創る
株式会社 **SYSホールディングス**

2021年7月期 決算説明

2021年9月14日
(銘柄コード：3988)

決算概要

…p.3~8

- ・ 前期比 ・ 業績推移 ・ 予想と実績の比較
- ・ 増減要因（営業利益率） ・ 上場以降の中長期投資と営業利益率の推移

トピックス

…p.9~19

- ・ エスワイシステム創立30周年 ・ SDGsへの取り組み
- ・ M&Aの実績 ・ M&A後の業績比較とのれん償却の残高
- ・ 外国人採用について ・ 外国籍社員の紹介
- ・ 女性活躍推進と働き方改革への取り組み
- ・ 従業員エンゲージメント向上の取り組み
- ・ オンラインでの研修・懇親会・採用活動の定着 ・ 日本赤十字社へ寄付

業績予想

…p.20~24

- ・ 連結業績予想（通期） ・ 新型コロナウイルス流行による業績への影響
- ・ ソリューション別売上高推移（予想） ・ 国内地域別売上高推移（予想）

今後の展開

…p.25~34

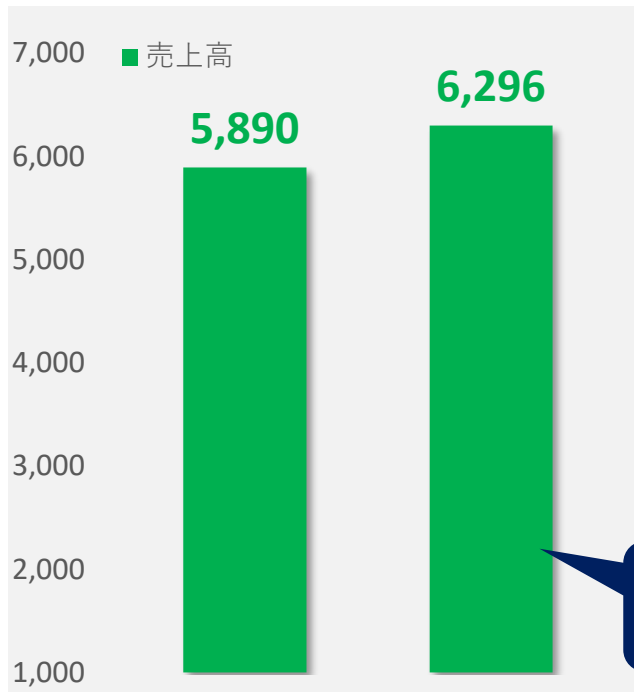
- ・ グローバル製造業事業領域 ・ 社会情報インフラ事業領域
- ・ 案件のご紹介（SYS ERP Cloud販売計画 / リアルタイムコミュニケーションシステム）
- ・ 国内従業員採用人数の推移と今後の採用計画
- ・ 採用と営業活動の信頼度向上 ・ 配当政策
- ・ 当社グループが目指すもの



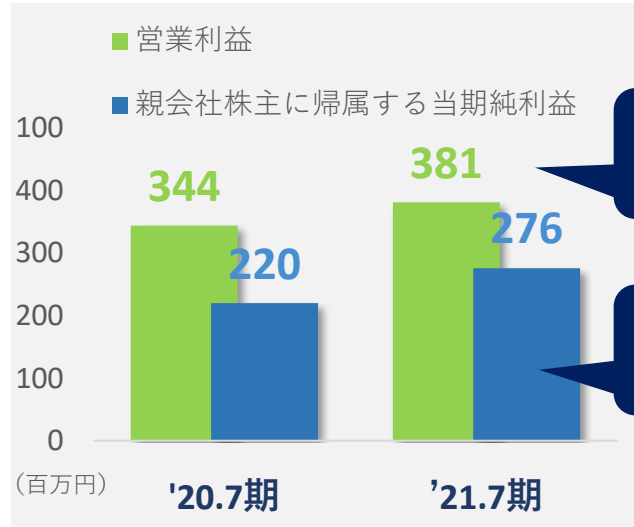
**2021年7月期
決算概要**

VS
FOR
Your
Smile

2021年7月期 決算概要【前期比】



**売上高
6.9%増**



**営業利益
10.8%増**

**当期純利益
25.1%増**

▶ 前年同期比の増減

単位：百万円

	'20.7期	'21.7期	増減額	増減率
売上高	5,890	6,296	406	6.9%
営業利益	344	381	37	10.8%
営業利益率	5.8%	6.1%	-	-
親会社株主に 帰属する 当期純利益	220	276	55	25.1%

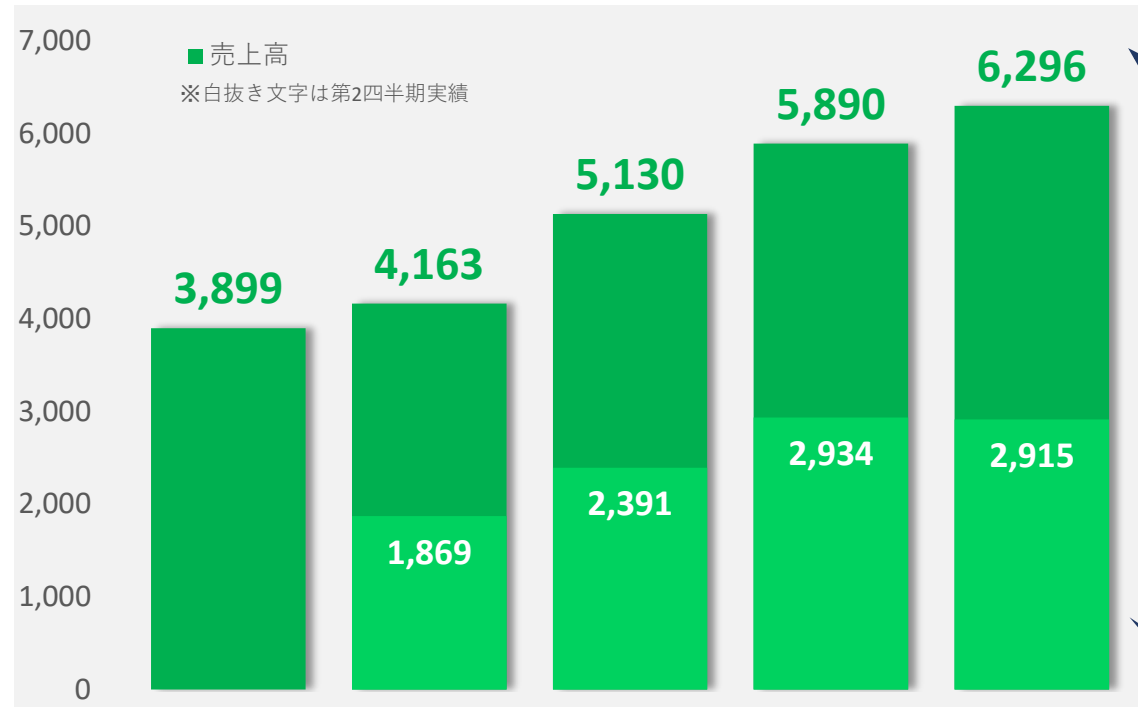
▶ 増収

▶ 増益

▶ 前期からの増減要因

売上高	<p>▼増加要因</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新規開拓等による受注の増加 ・M&Aによる増加 ・既存事業会社の営業・経営のコロナ禍での効率化 <p>▼減少要因</p> <ul style="list-style-type: none"> ・グローバル製造業領域においては、コロナ禍の影響等により、顧客の新規ソフトウェア投資が慎重な傾向 ・社会情報インフラ領域においては、新規採用抑制による受注機会の損失
営業利益	<p>▼増加要因</p> <ul style="list-style-type: none"> ・オンラインツールの活用による移動コストの削減など ・M&Aによる増加 ・既存事業会社の営業・経営のコロナ禍での効率化

2021年7月期 業績推移



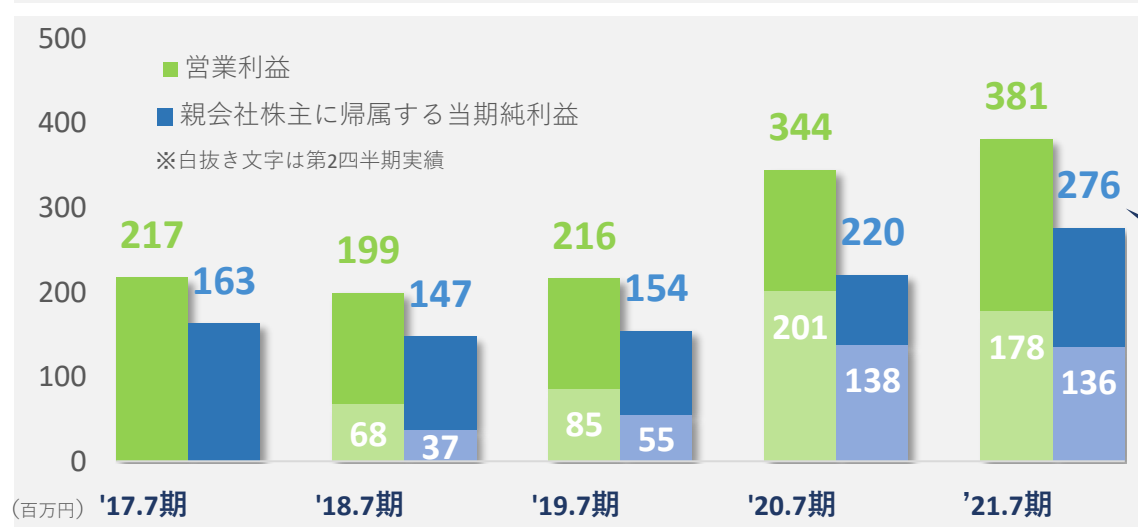
【参考】
上場時からの成長率
('17.7期対通期実績)

売上高 : **61.5%増**

営業利益 : **75.8%増**

親会社株主に
帰属する

当期純利益 : **69.6%増**



【上場以来連続増収】 🏰

重く厳しい足踏みの予想も、
わずかに前進

【上場以来最高益】 🏰

営業利益率6.1%

2021年7月期【予想と実績の比較】

▶ 予想と実績の比較

単位：百万円

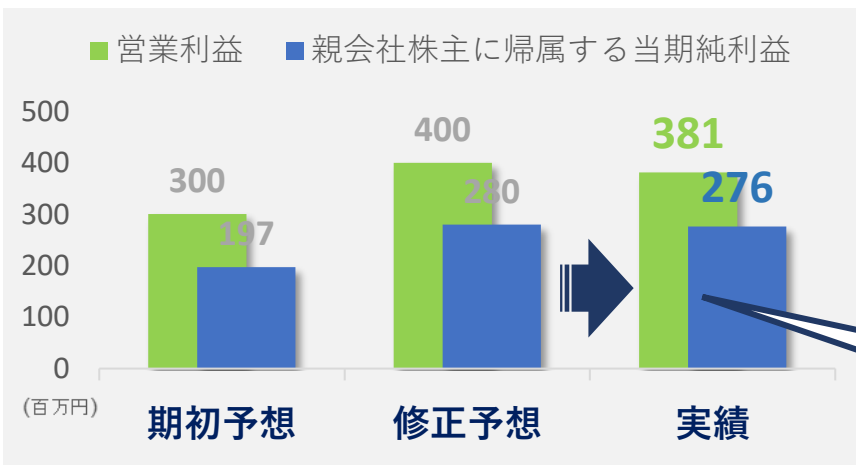
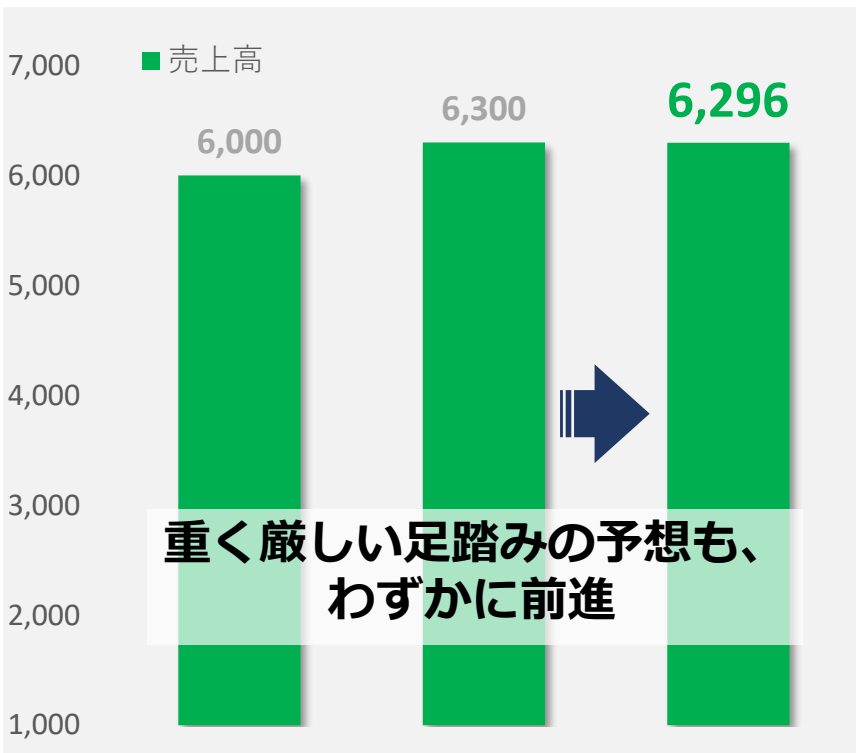
	7/26 修正予想	実績	差額	差額率
売上高	6,300	6,296	▲3	▲0.0%
営業利益	400	381	▲18	▲4.6%
営業利益率	6.3%	6.1%	-	-
親会社株主に 帰属する 当期純利益	280	276	▲4	▲1.6%

(参考) 期初予想と実績の比較

単位：百万円

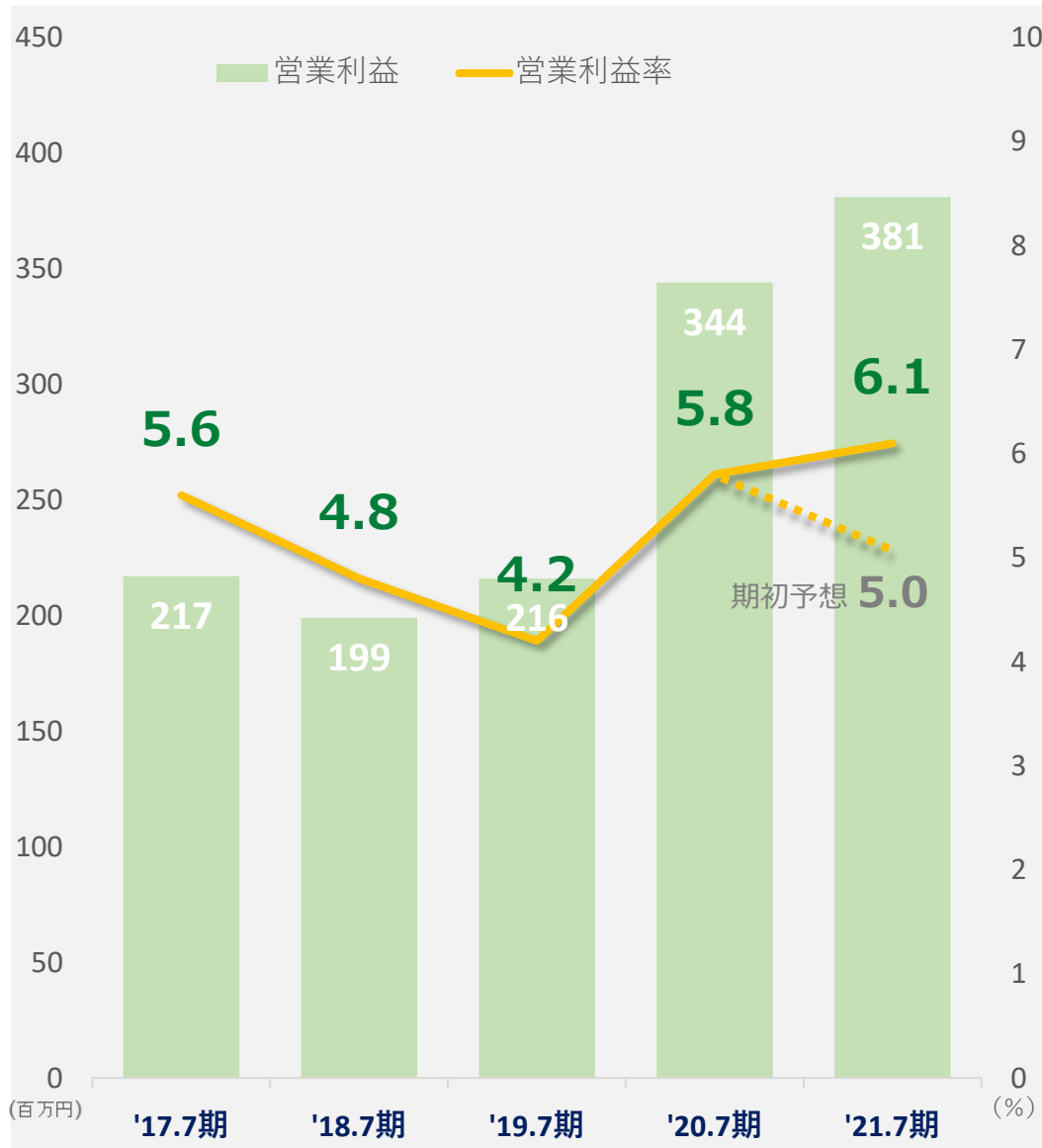
	期初予想	実績	差額	差額率
売上高	6,000	6,296	296	4.9%
営業利益	300	381	81	27.2%
営業利益率	5.0%	6.1%	-	-
親会社株主に 帰属する 当期純利益	197	276	78	40.0%

M & A 関連費用の増加等により予想比減



2021年7月期 増減要因（営業利益率）

▶ 営業利益と営業利益率の推移



▶ 例年との比較

増加要因

- 上場以降M&Aした会社5社の成長
- RPAなど、社内システムの効率化により、時間外勤務の削減

▶ 期初予想との比較

増加要因

- 不要不急の経費の見直し
- オンラインツールの活用による移動コストの削減
- 既存事業会社におけるコロナ禍の営業・経営効率化

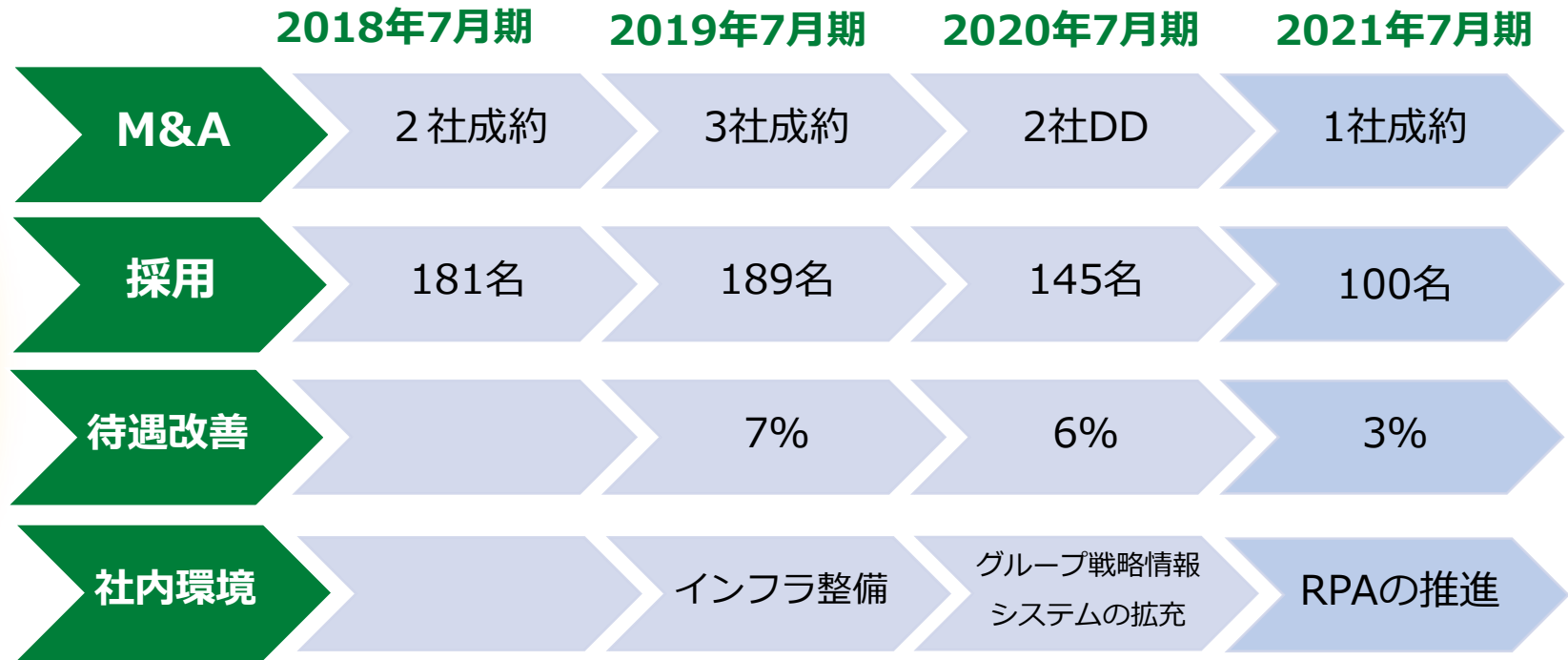
減少要因

- 採用抑制による受注の伸び悩み
→第3四半期より採用強化したものの、当初採用を抑制したため十分な受注に至らず

翌期は従来通りの採用計画に戻し、受注増へ積極的に取り組む方針

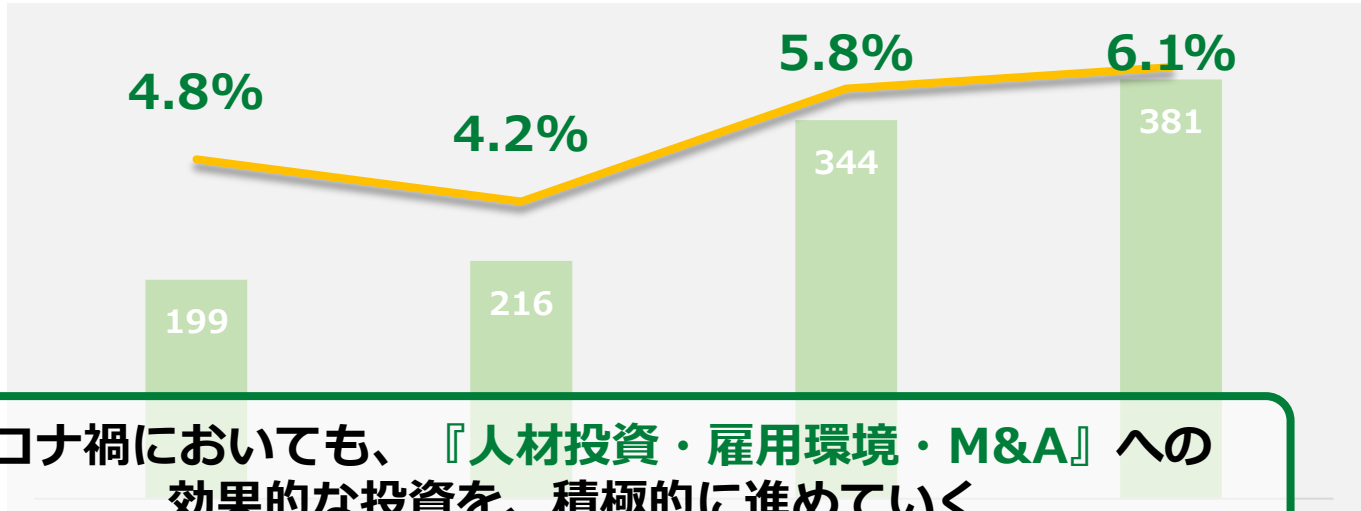
上場以降の中長期投資と営業利益率の推移

中長期投資



▶ 営業利益と営業利益率の推移

着実に利益に結びつく投資となった。



コロナ禍においても、『人材投資・雇用環境・M&A』への効果的な投資を、積極的に進めていく



**2021年7月期
トピックス**

GO ON IT
For
Your
Smile

◆エスワイシステム創立30周年



代表取締役会長兼社長
鈴木裕紀

2021年1月9日をもちまして、
皆様方のおかげで
(株)エスワイシステムは創立30周年を迎えました。

◆SDGsへの取り組み

SDGs

Sustainable
Development
Goals



SDGs(Sustainable Development Goals)とは、
人と地球環境の未来のために
解決すべき17の目標です。
企業にはこれら17の目標について、
事業を通じて取り組むことが
期待されています。

当社グループでは、
SDGsの達成に向けて、
総合情報サービスの提供を通じて
社会の持続的な発展に
貢献してまいります。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



次ページから紹介する
トピックスでは、
SDGsの17の目標に該当する
弊社の取り組みに
アイコンを表記しています。



◆M&Aの実績

■株式会社レゾナント・コミュニケーションズ 2021年5月6日全株式を取得し、子会社化



- ・ 設立 : 2009年7月
- ・ 所在地 : 東京都立川市
- ・ 事業内容 : 業務アウトソーシング等の委託請負、情報システムの開発・販売・運用
- ・ 従業員数 : 18名 (2021年4月末時点)



▶BPO事業との相乗効果



右：(株)レゾナント・コミュニケーションズ
代表取締役 白濱 和俊

M&A後の業績比較とのれん償却と残高

社名	グループ加入月	グループ加入前/事業開始時 (百万円) (注2)	
		売上高	営業利益
(株)SYI	'11.2設立	143	9
(株)エス・ケイ	'12.5取得	233	2
(株)グローバル・インフォメーション・テクノロジー	'13.7設立	56	△3
(株)総合システムリサーチ	'13.11取得	595	△7
(株)テクノフュージョン	'17.11取得	91	△20
(株)オルグ	'18.4取得	295	8
サイバーネックス(株)	'19.5取得	171	5
(株)アットワン (事業譲受)	'19.4譲受	103	—
(株)マスターズソリューション (事業譲受)	'19.8譲受	99	—
(株)レゾナント・コミュニケーションズ	'21.5取得	189	16



'21年7月期 (百万円) (注1)				
売上高	営業利益	備考1	のれん償却額等	のれん残高
203	2	増収	—	—
207	14	増益	—	—
339	23	増収増益	—	—
841	42	増収増益	—	—
259	33	増収増益	5	22
405	21	増収増益	9	44
182	4	増収	0.7	1
106	21	増収増益	2	7
123	16	増収増益	4	21
49	4	3か月決算	2	55
合計			24	153

(注) 1. すべて監査法人による監査を受けていない参考数値又は、社内管理数値です。

適切な会計処理が行われていない場合があります。のれん償却等には、顧客関連資産の償却を含んでおります。

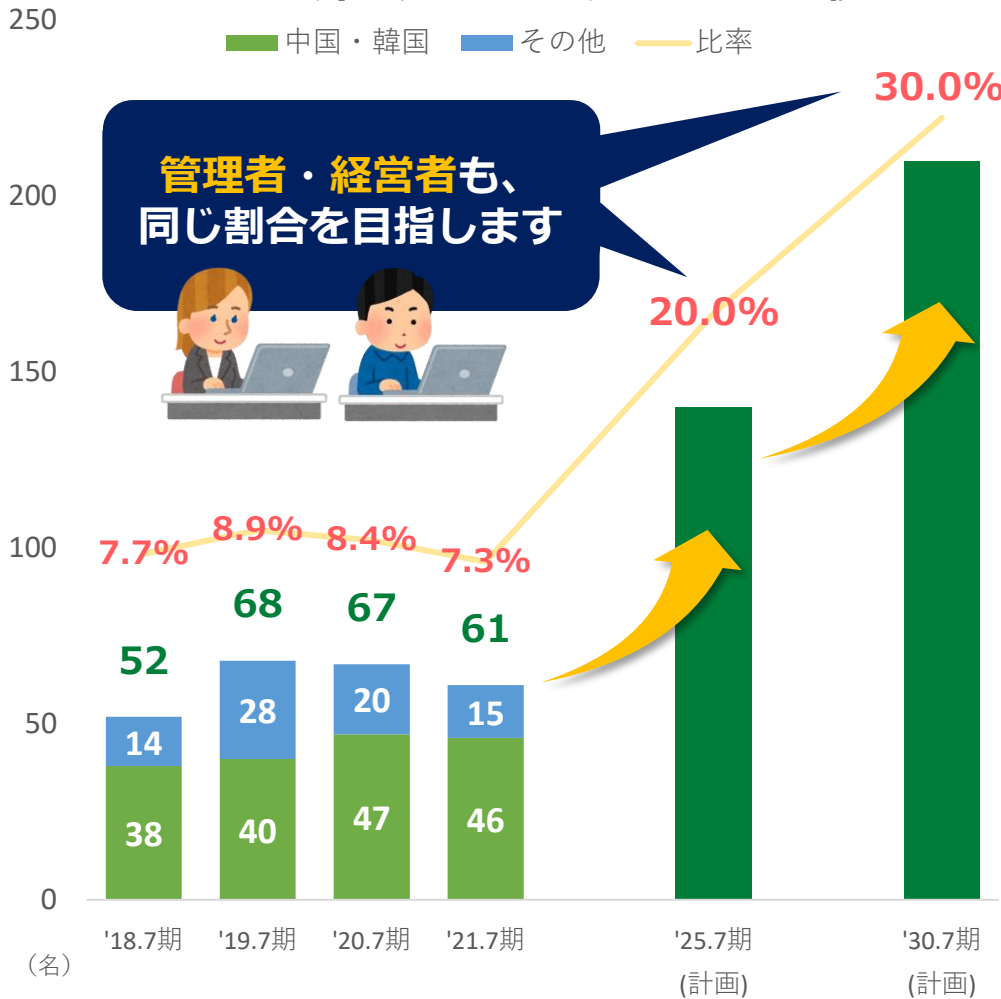
2. (株)エス・ケイは'11.8期、(株)SYIは'12.7期、(株)総合システムリサーチは'13.9期、(株)グローバル・インフォメーション・テクノロジーは'15.7期、(株)テクノフュージョンは、'17.5期、(株)オルグは'18.3期、サイバーネックス(株)は'19.3期、(株)レゾナント・コミュニケーションズは'21.3期で、法人税確定申告書等より転記しております。

◆外国人採用について



国内の外国人就労者数と比率の推移

■ 中国・韓国 ■ その他 ▲ 比率



▶外国人採用の考え方 …留学生以外を採用する

例1) 中国・韓国からの現地採用
「JLPT N1・N2」取得者を採用
➔「基本情報処理技術者試験」を取得

例2) 一流大学で日本語が話せない人

コロナ禍でも
万全の対策の上、
外国人採用を継続しています。



◆外国籍社員の紹介



外国籍社員のご紹介



◆女性活躍推進と働き方改革への取り組み



育児支援

- 時差出勤制度・時短勤務枠の拡大
- ベビーシッター補助金制度
- お子様同伴出勤制度
- 子どもの誕生祝金支給
- ファミリーサポート休暇



ライフワーク バランス

- テレワーク
- 平均残業時間
14.2時間
- 有休取得率
67.1%
※2021年7月期



社内インフラ

- **One Drive**
- **Microsoft 365**
- **LINE WORKS**

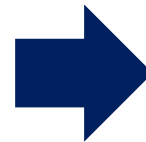


福利厚生

- **Benefit Station**
- エクシブ施設利用
- 従業員持株会
(奨励金20%)

前期比 **+1.0**

女性従業員比
24.7%
(2021年7月末現在)



女性管理職 : 25%
女性経営者 : 10%
外国籍社員 : 30%
クロス・ボーダー・ジェンダー社員 : 1%

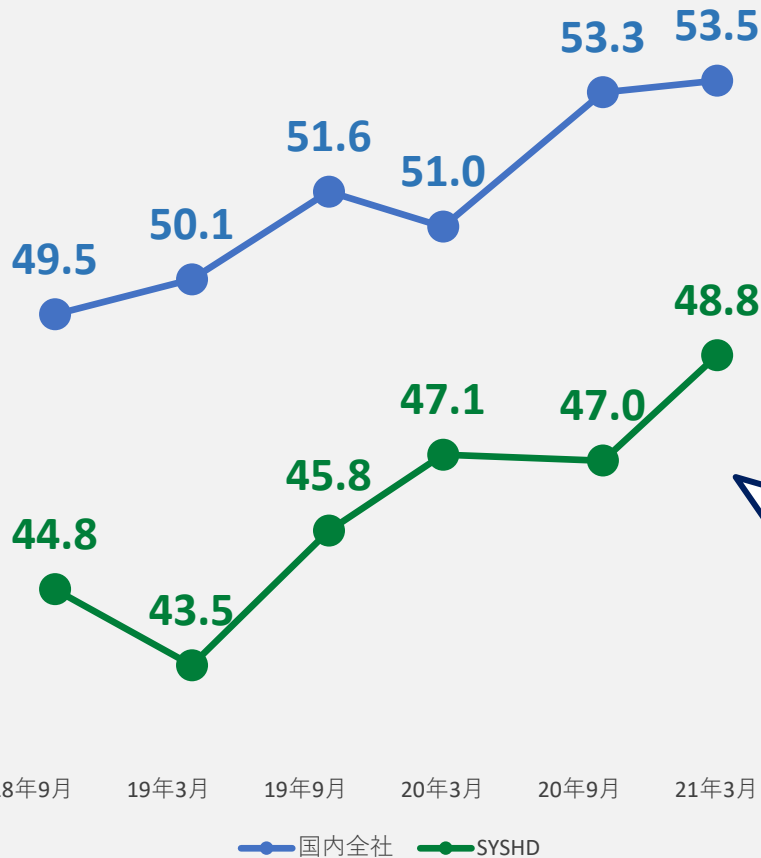
**2030年
目標**

※LINE WORKSは、LINE株式会社の商標または登録商標です
 ※One Drive、Microsoft 365は、米国Microsoft Corporation.の米国およびその他の国における商標登録または商標です
 ※Benefit Stationは株式会社ベネフィット・ワンの商標または登録商標です
 ※エクシブは、リゾートトラスト株式会社の商標または登録商標です

◆従業員エンゲージメント向上の取り組み

2018年10月より 国内全従業員を対象に**従業員エンゲージメントサーベイ**を実施

エンゲージメントスコア (ES) 推移



従業員意識と組織課題を可視化



組織力向上の**アクションプラン**を
策定・実行



より**働きがい**のある組織・職場

エンゲージメント度合いを測る「エンゲージメントスコア (ES)」は**毎年向上**

→特に国内事業子会社が**高く推移**

上昇率の高い
子会社

GIT・ORG

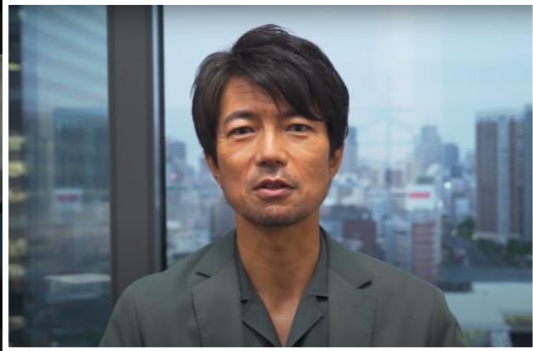
※GIT…(株)グローバル・インフォメーション・テクノロジー
 ※ORG…(株)オルグ

2021年3月のエンゲージメントレーティング※は**BB**となりました。

※(株)リンクアンドモチベーション「モチベーションクラウド」による評価であり、BBは全11段階中上位から5段目のレーティング

◆オンラインでの研修・懇親会・採用活動の定着

▶グループ懇親会



オンライン形式の
研修・懇親会・採用活動が定着し、
全社規模の会議等も実施しています。

▶会社説明会



▶新人歓迎会

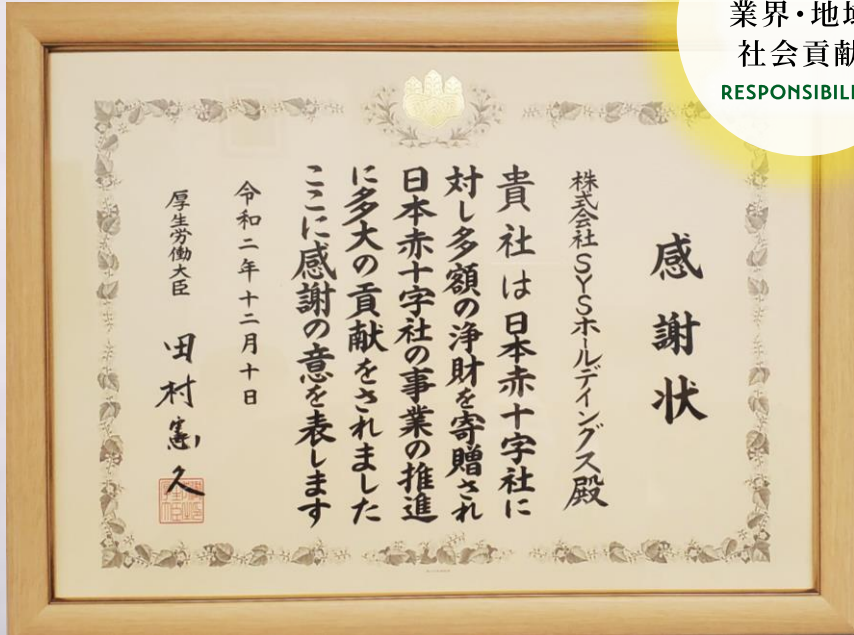


- ▶全体会議
- ▶ライン別会議
- ▶各階層別社員研修
- ▶会社説明会・採用活動
- ▶新人歓迎会
- ▶グループ懇親会

新卒・中途新入社員、2～3年目社員、中堅社員、管理者・リーダー等、
各階層向けの研修を従来と変わらない水準で実施しています。

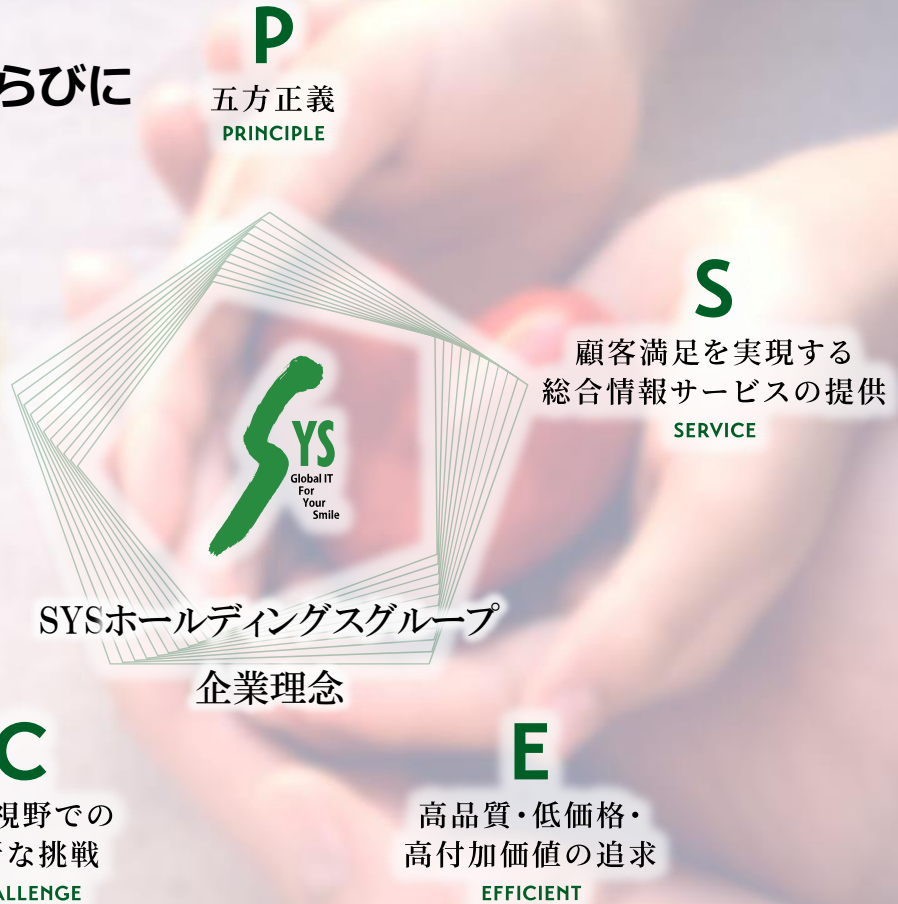
日本赤十字社へ寄付

新型コロナウイルス感染症への対応にあたる医療従事者の皆様および医療現場への支援ならびに感染症拡大防止に貢献するため、昨年同様に「日本赤十字社」へ寄付いたしました。



令和2年の寄付金に対し、感謝状を授与されました。

R
業界・地域
社会貢献
RESPONSIBILITY



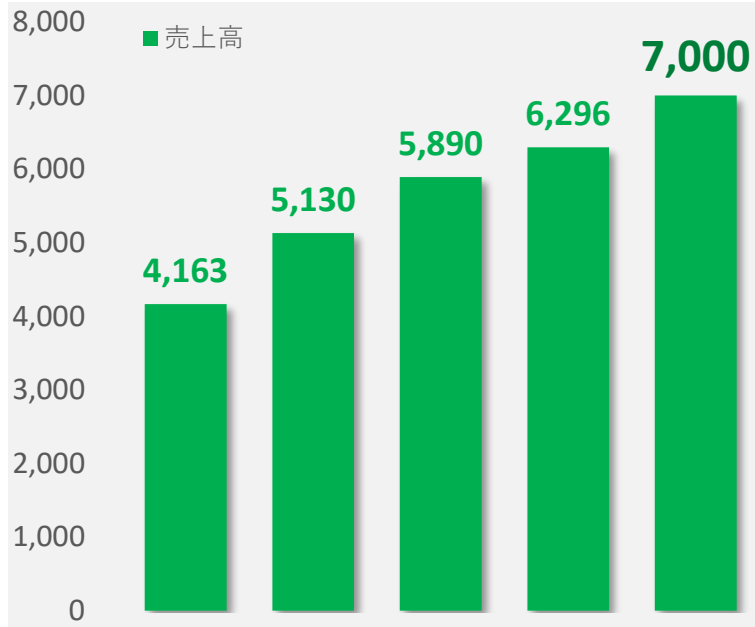
今後も企業の社会的責任を果たしていきたいと思っております。



**2022年7月期
業績予想**

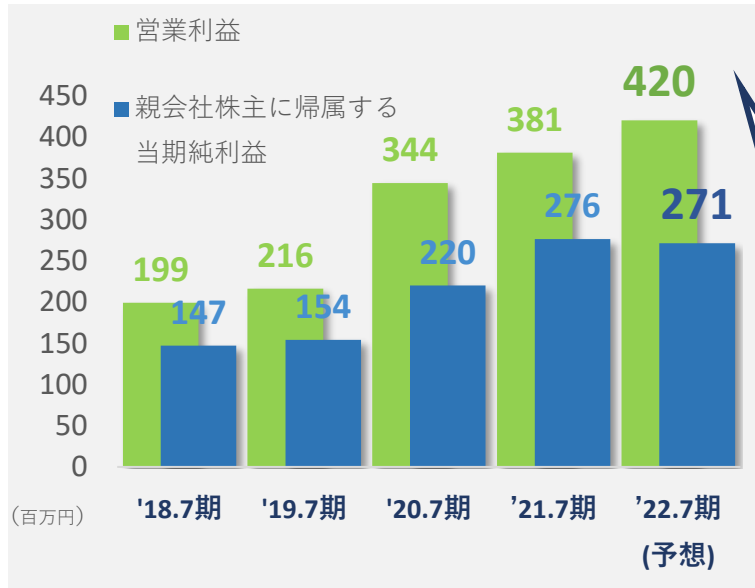
FOR
Your
Smile

2022年7月期 連結業績予想（通期）



▶ 当期比と売上比

	'21.7期	売上比	'22.7期 (予想)	売上比	前期比	
					増減額	増減率
売上高	6,296	-	7,000	-	703	11.2%
営業利益	381	6.1%	420	6.0%	38	10.0%
経常利益	397	6.3%	422	6.0%	24	6.3%
親会社株主に帰属する当期純利益	276	4.3%	271	3.9%	▲4	▲1.7%



▶ 売上高

コロナ前と同様に採用を強化し、アクセルを踏む方針

▶ 利益

待遇改善6%、SYS ERP Cloudに対する投資、M&A強化の投資を行うため、当期純利益は減少の見込

世界・日本経済

- ▶ 個人消費の減少
- ▶ 設備投資の低迷
- ▶ 雇用の悪化

情報サービス産業

- ▶ 新規ソフトウェア投資の抑制

いずれも長期化が懸念される

▶ 当社業績への影響

【売上高】

- 顧客のソフトウェア投資の抑制や見直しにより、前期比横ばいの見通し

【営業利益】

- 技術者の待機工数が増加することにより、マイナス影響

▶ 当社グループの取り組み

【感染対策】

- テレワーク
- オンライン会議の活用
- マスク会食
- 従業員の毎朝の健康チェック
- 来訪者の検温
- パルスオキシメーター、酸素吸入器の購入

【受注減対策】

- 不要不急の経費の削減
- 協力会社様との関係強化

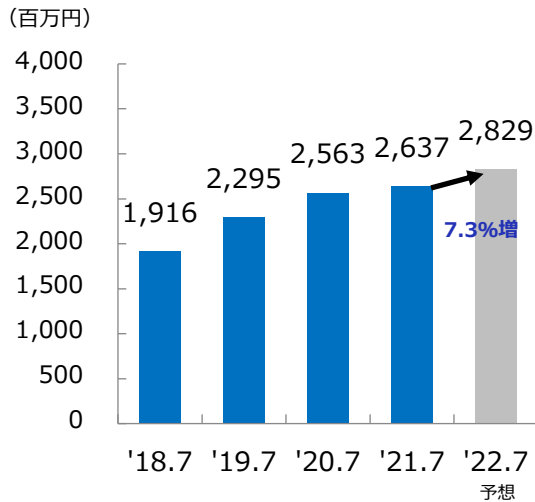


ソリューション別売上高推移（予想）

グローバル製造業ソリューション

構成比
41.9%

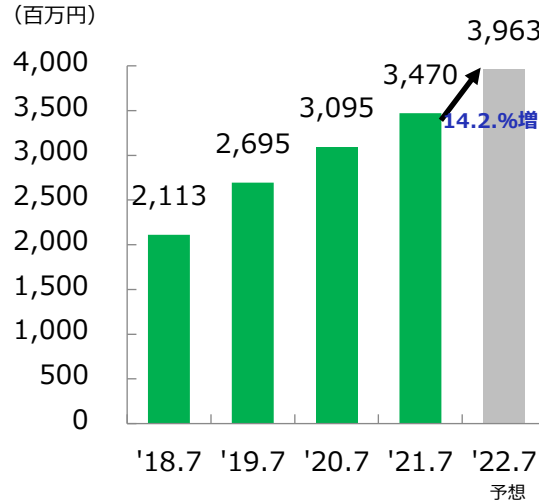
自動車, 重工業, 工作機械, 鉄鋼, 搬送機等の関連企業



社会情報インフラ・ソリューション

構成比
55.1%

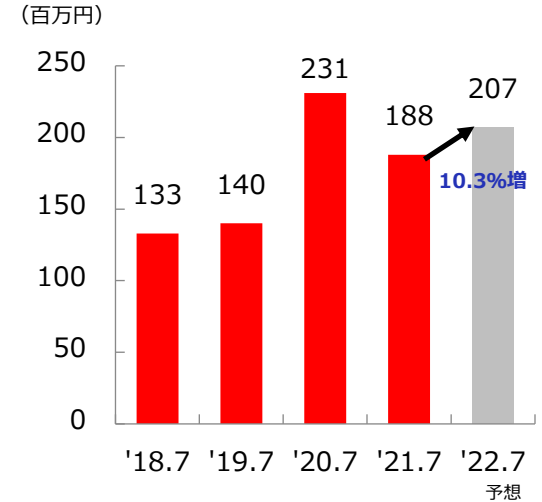
エネルギー, 金融, 印刷帳票, 鉄道, 不動産等の関連企業及び官公庁, 自治体等



モバイル・ソリューション

構成比
3.0%

流通, 訪問介護, 鉄道, 医療, ロードサービス等の関連企業



◆グローバル製造業ソリューション 7.3%増

製造業の復調を受けて、車載ECU（電子制御ユニット）関連顧客等からの受注の増加を見込み増収

◆社会情報インフラ・ソリューション 14.2%増

電力関連顧客等の需要のある顧客からの受注増加を見込み増収

◆モバイル・ソリューション 10.3%増

製品のカスタマイズ等の受託開発の受注増加を見込み増収



国内地域別 売上高推移（予想）

関東に注力！

関東圏

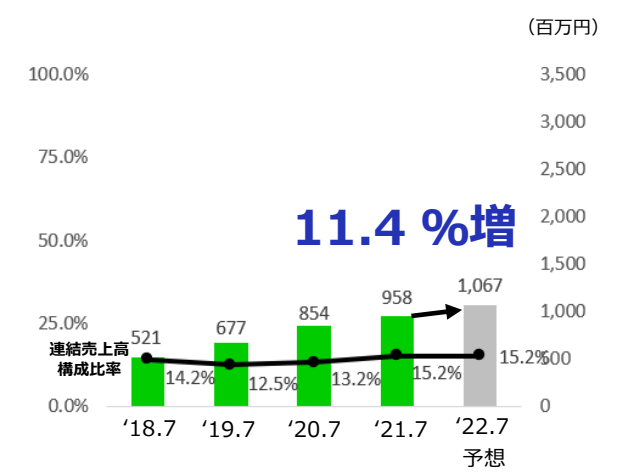
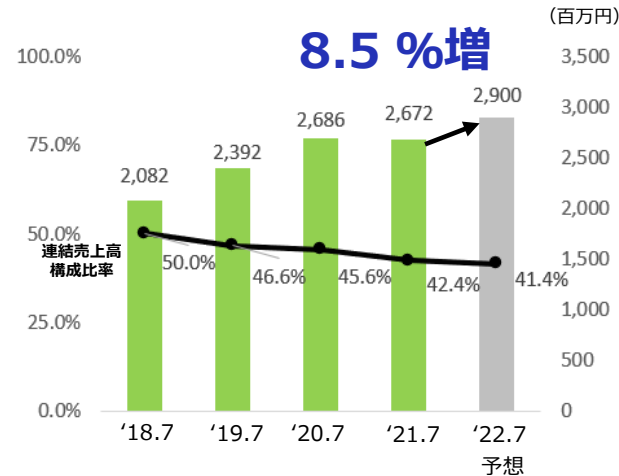
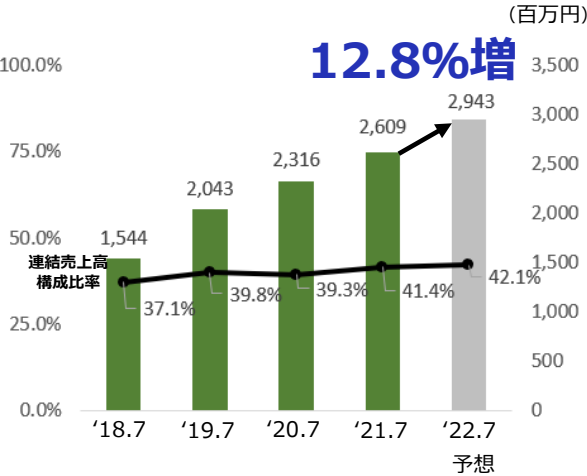
(株)エスワイシステム
 (株)グローバル・インフォメーション・テクノロジー
 (株)エス・ケイ
 (株)オルグ
 (株)レゾナント・コミュニケーションズ

中部圏

(株)エスワイシステム
 (株)総合システムリサーチ
 (株)エス・ケイ
 (株)テクノフュージョン
 サイバーネックス(株)

関西圏

(株)エスワイシステム
 (株)SYI



・ 関東圏での採用実績及び計画

'18.7	'19.7	'20.7	'21.7	'22.7 (計画)
89名	56名	51名	51名	81名

※間接社員含む

地域別戦略

引き続き、市場規模の大きい**関東圏**での事業拡大に注力



今後の展開

Global IT
For
Your
Smile

車載ECU事業領域

モデルベース開発

ワイヤレスキーシステム

カーナビゲーション

オートマチック
トランスミッション

エンジン

エアバッグ

メーター関連

ブレーキ

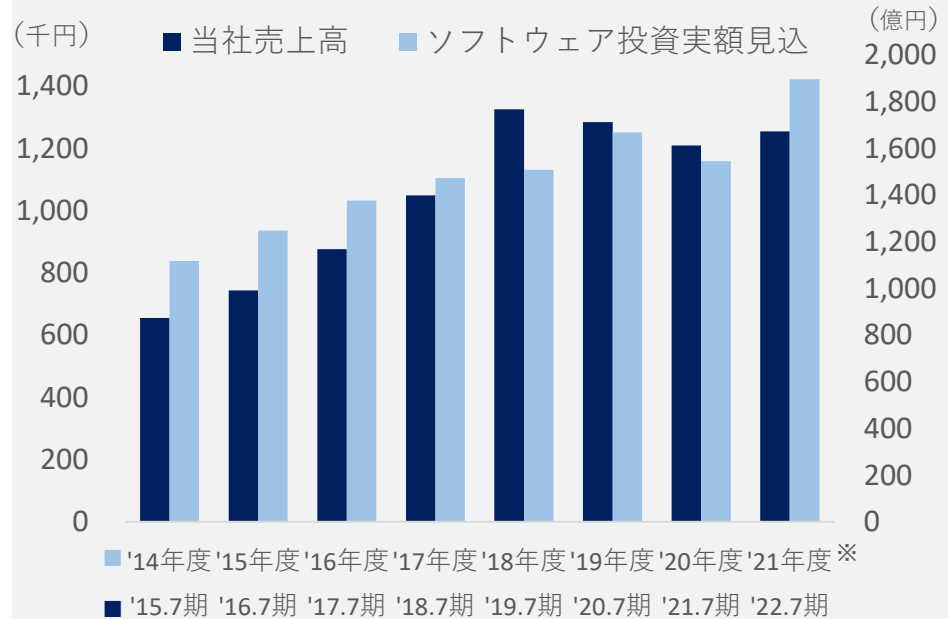
▶ 研究開発分野

- ・ヘッドアップディスプレイ
- ・コネクテッドカー
- ・プラグインハイブリッドカー

▶ 信頼性評価試験分野

- ・電波免疫性試験
- ・妨害波測定試験
- ・ドライブシミュレーター試験

▶ 当社車載ECU関連売上高の推移とソフトウェア投資実額見込



出所：日本銀行「時系列統計データ検索サイト」より当社作成
 ('20年度以前は実績、'21年度は'21年6月調査より)
 ※ソフトウェア投資実績見込は3月決算、当社売上高は7月決算 (予想)

▶ 当期比3.7%増（見込）

製造業の復調を受けて、増加見込

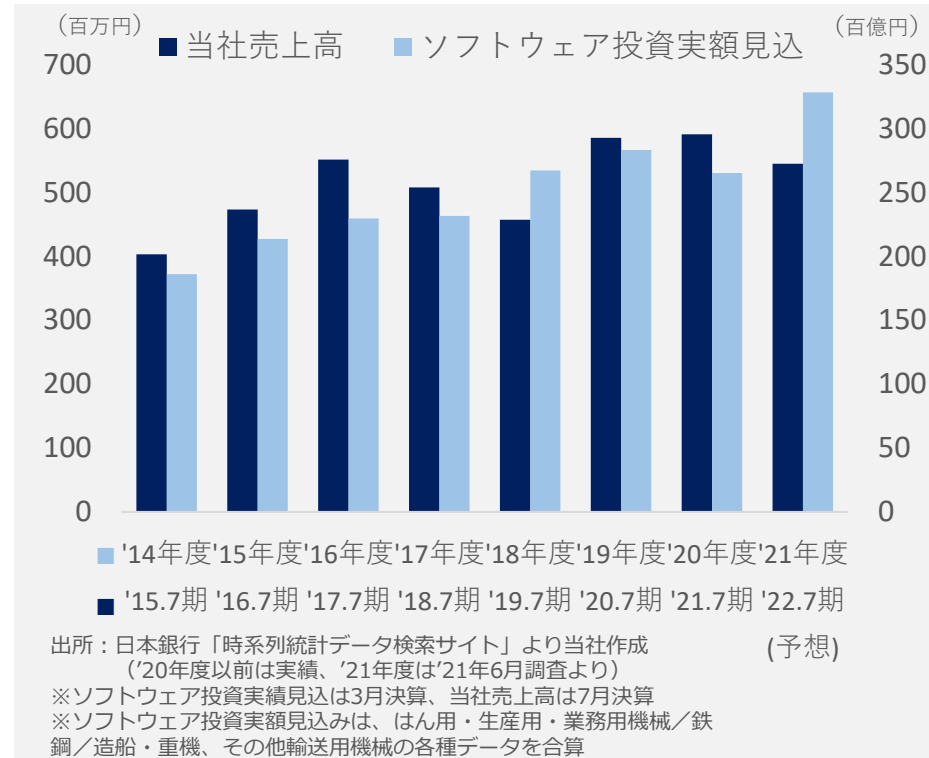
▶ 今後の課題

IDNオフショアなど伸びている分野はあるが、CASEに向けたシフトが求められる

- ▶ 大手搬送機メーカー
- ▶ 大手工作機械メーカー
 - ・ EC、スマホ社会 ・ 長時間労働
 - ・ 世界市場での強み
- ▶ 大手重工業メーカー
- ▶ 大手鉄鋼会社
 - ・ 日本を代表する基幹産業
 - ・ 長期安定的な情報システム投資

**AI・IoTを活用し、
現場の課題解決と
生産性の向上へ**

▶ 当社搬送機・工作機械等 関連売上高の推移と ソフトウェア投資実額見込



▶ 当期比7.8%減（見込）

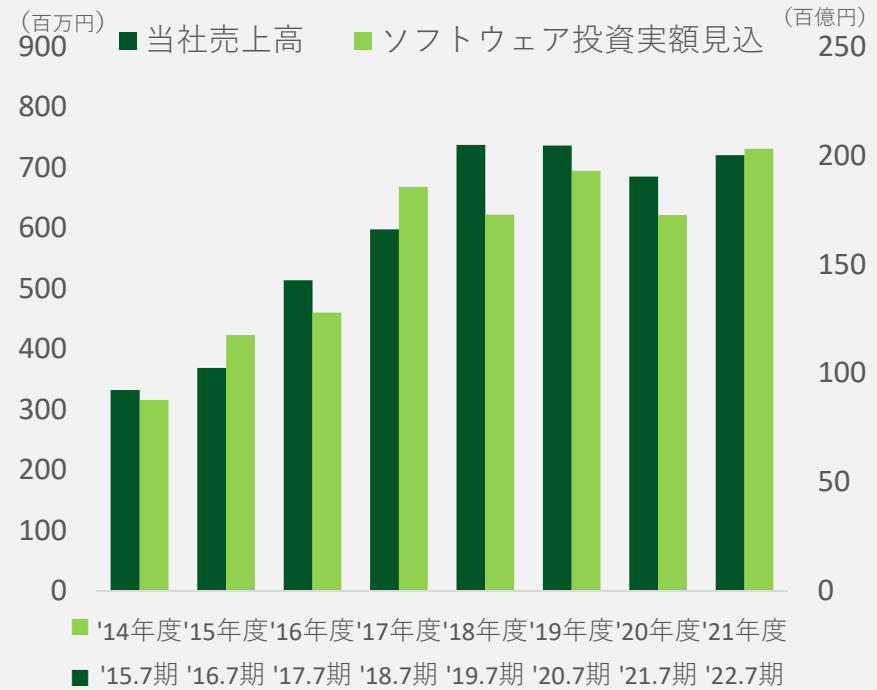
搬送機は例年並みだが、コロナ禍による顧客のソフトウェア投資見送り等により主に重工・電機分野で売上減の見込

- ▶ 大手電力会社グループ
- ▶ 大手電気保安協会
 - ・ エネルギー自由化 ・ 原発再稼働
 - ・ スマートグリッド

AI・IoT・
ビッグデータ
大活用時代の到来で
さらに需要増

- ▶ 大手クレジットカード会社
- ▶ 大手保険会社
 - ・ FinTech ・ RPA
 - ・ ウェアラブル

▶ 当社電力・金融関連売上高の推移とソフトウェア投資実額見込



出所：日本銀行「時系列統計データ検索サイト」より当社作成
 （'20年度以前は実績、'21年度は'21年6月調査より）
 ※ソフトウェア投資実績見込は3月決算、当社売上高は7月決算
 ※ソフトウェア投資実額見込みは、電力・ガス／金融機関の各種データを合算

▶ 当期比5.2%増（見込）

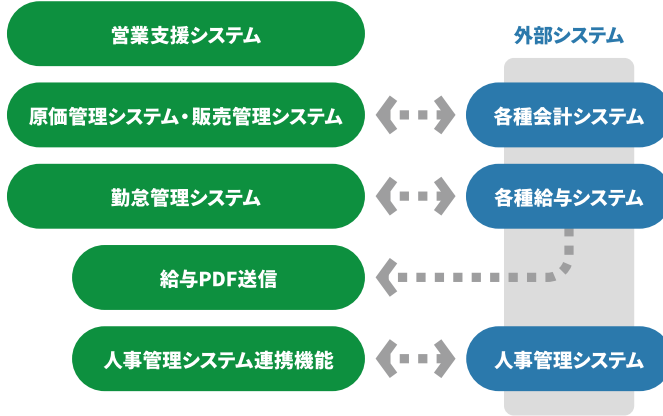
DX需要の増加等により、主に金融分野で売上増の見込



案件のご紹介

◆SYS ERP Cloud販売計画

SYS ERP Cloud



プロジェクト・工事単位の収益を
明確にすることで企業は伸びる



受注実績 **2**社

今期販売計画 **9**社

派遣業・IT企業にも
販路拡大



ヒアリング
仕様確認



データ登録
アドオン開発



操作説明
導入支援



運用開始



◆リアルタイムコミュニケーションシステム(仮称)

複数のデバイス間で、音声通話・ビデオ会議・ホワイトボードを共有できるリアルタイムコミュニケーションシステムです。

マルチ
デバイス
対応

スマートデバイス（スマホ、タブレット）だけでなく
PCも含めたマルチデバイス間でのミーティングも可能



共有機能

- 音声通話
- ビデオチャット
- ホワイトボード

コール機能

通常の電話の様に
相手側にコールできるため、
スケジュール調整や会議情報の
事前連絡が不要です。

必要なとき、
始めたいときにすぐに
ミーティングを開始

管理機能

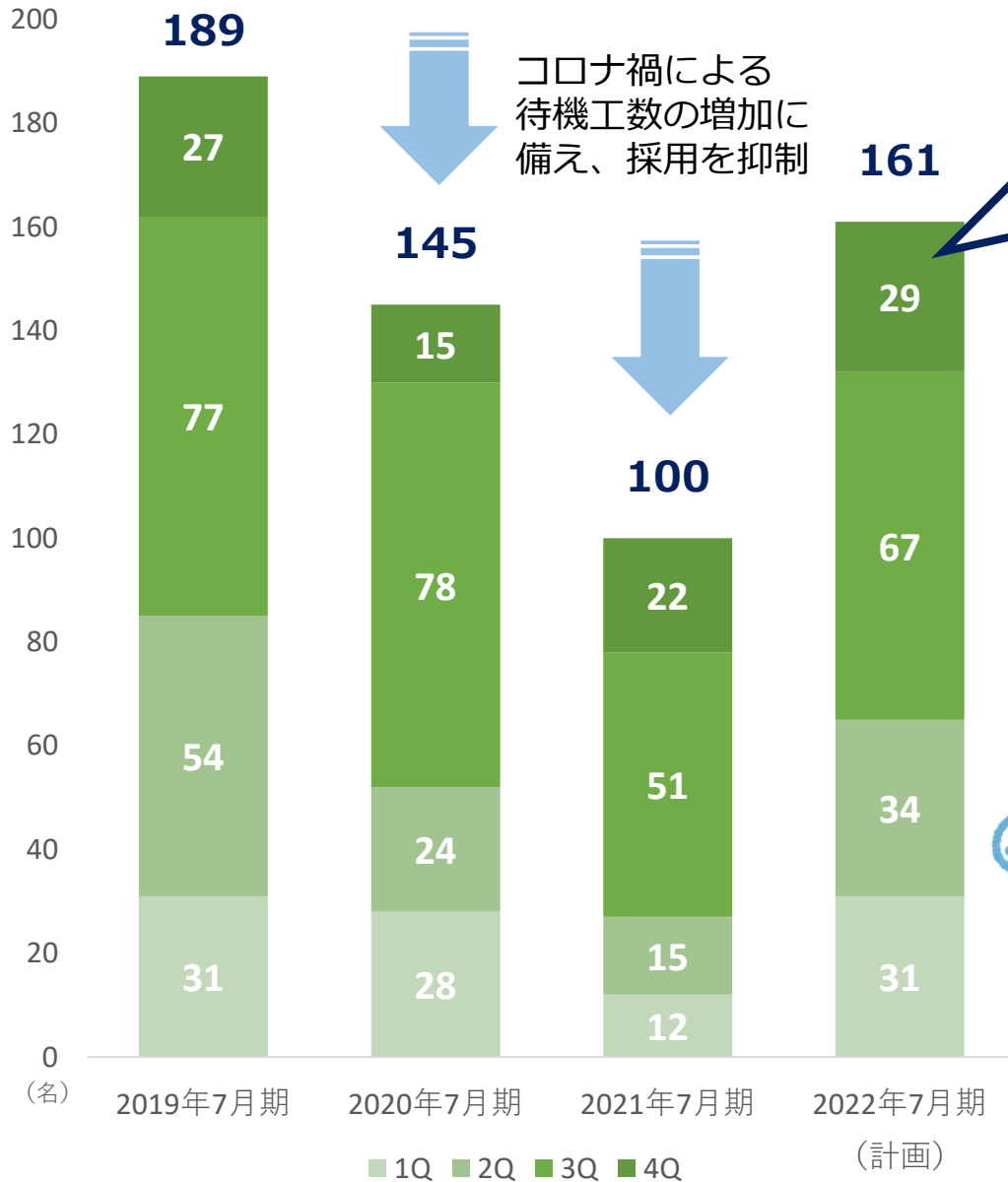
専用管理画面にて、
利用者の追加・削除、
アカウント数などを
管理できます。

ユーザアカウントを
管理者側で
一括管理

活用シーン

リモート会議 / 機器、装置等の保守対応 / 作業現場を遠隔で確認 / 操作説明、指導 etc.

国内従業員採用人数の推移と今後の採用計画



▶2022年7月期採用方針

コロナ禍の中、**能力ある人材の積極採用**を進めています。



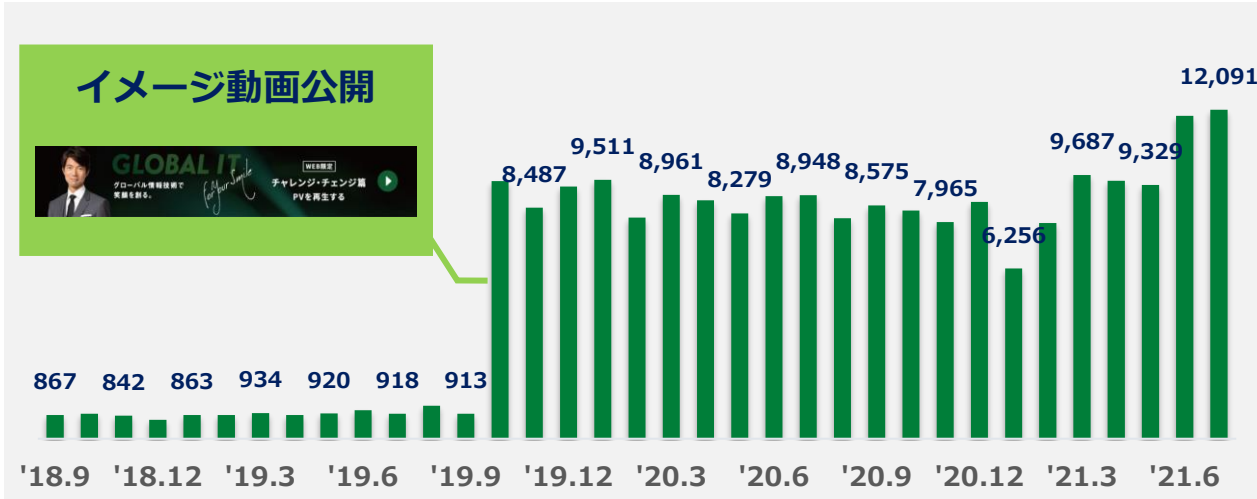
中途採用での
女性・外国籍社員採用が課題

2022年には、**グループ総人数**
1,000名を
目指します



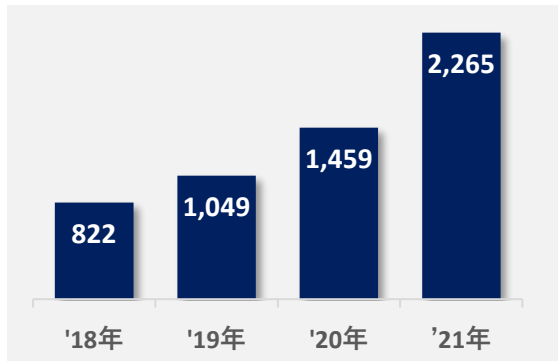
◆イメージキャラクター起用による効果

▶ホームページアクセス数

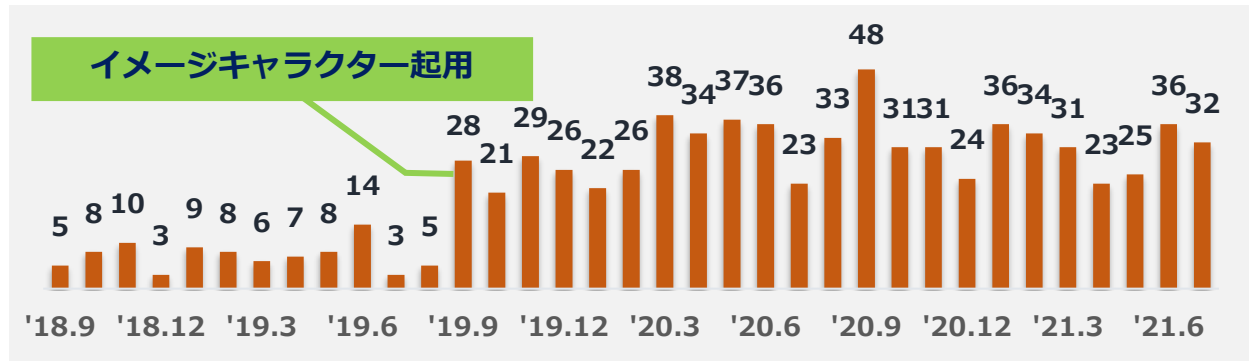


仲村トオル

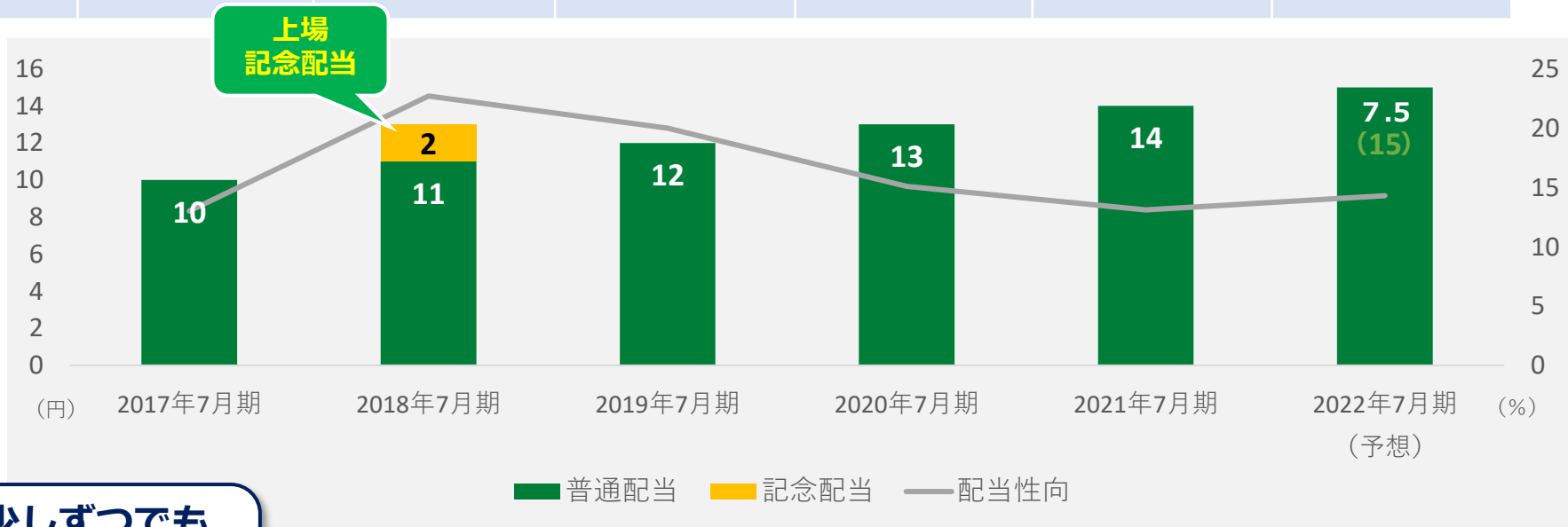
▶求人エントリー数



▶(株)エス・ケイ 製品問い合わせ件数



	2017年7月期	2018年7月期	2019年7月期	2020年7月期	2021年7月期	2022年7月期 (予想)
1株当たり 配当金	10.0円 普通配当10.0円	13.0円 普通配当11.0円 記念配当 2.0円	12.0円 普通配当12.0円	13.0円 普通配当13.0円	14.0円 普通配当14.0円	7.5円 (15.0円) 普通配当7.5円
配当性向	13.0%	22.7%	20.0%	15.1%	13.1%	14.3%



**少しずつでも
安定的な増配を
目指します**

当社は2018年2月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。

上記記載の1株当たり配当金は、分割換算後の数値を記載しております。

また、2022年7月期の1株当たり配当金の予想は、2021年9月13日付で公表いたしました「株式分割及び定款一部変更に関するお知らせ」で発表しました普通株式1株につき2株の割合をもって行う株式分割後の1株当たり配当金になります。

従いまして、実質的には普通株式1株につき1円の増配となります。

グローバル情報技術で笑顔を創る **当たり前を突き詰める経営**

2021年7月期は、コロナ禍においても、何とか
3期連続の増収増益を果たす事が出来ました。

2022年7月期は、DX需要等で人材採用育成を加速し
4期連続の増収増益を目指します。

① **技術者の採用育成**

② **6%の待遇改善**

③ **積極的なM&A**

利益率を落としても、**事業拡張を追求します。**

今後ますますお引き立てのほど、
 よろしくお願いたします。



代表取締役会長兼社長 鈴木裕紀

本資料に記載した内容等は、資料作成時における当社の判断であり、その情報の正確性、完全性を保証または約束するものではありません。

また、業績見通し及び将来予想についても、資料作成時点において入手可能な情報に基づいた内容であり、今後の事業領域を取りまく経済状況、市場の動向により、実際の業績とは異なる場合があります。

投資を行う際には、ご自身の判断において行っていただきますよう、お願いいたします。

【I Rに関するお問い合わせ先】
株式会社SYSホールディングス
I R担当
T E L : 052-937-0209
E-mail : newinfo@syshd.co.jp



グローバル情報技術で笑顔を創る
株式会社 SYSホールディングス
銘柄コード：3988